

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 29. 4. 21 第 193 回国会第 6 号

4 月 21 日（金）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 防衛省設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 26 号）

- ・ 稲田防衛大臣、萩生田内閣官房副長官、岸外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

浜 地 雅 一 君（公明）

- ・ 日豪及び日英の物品役務相互提供協定（以下「ACSA」という。）の発効を見越し、今般の防衛省設置法等の一部を改正する法律案（以下「本法律案」という。）において自衛隊法を改正することだが、運用時期や内容面での両者の関係について政府に伺いたい。
- ・ 米原子力空母カールビンソンが朝鮮半島に向け航行中との情報に関連して、自衛隊法第 95 条の 2 に定める米軍等の部隊の武器等の防護を実施する可能性もあると考えるが、同条で規定される「我が国の防衛に資する活動」の判断基準について、政府の見解を伺いたい。
- ・ 米軍等の部隊の武器等の防護を実施中に船舶等の防護対象が攻撃を受けた場合、存立危機事態に認定されることも考えられ、そのためには国会承認が必要となること、その際の情報提供の在り方について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

門 山 宏 哲君（自民）

- ・ 本法律案においては、宇宙空間及びサイバー空間における新たな安全保障上の課題への対応として 8 名を増員するとされているが、当該増員数で十分なのか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 本法律案で規定するまで陸上自衛隊総隊が編制されなかった理由を伺いたい。
- ・ 本法律案により、自衛隊において不用となった装備品等を開発途上地域の政府に無償又は時価よりも低い対価で譲渡できることとなるが、どのような国にどのような装備品をいかなる基準で譲渡するのか、防衛省に伺いたい。

青 柳 陽一郎君（民進）

- ・ 現下の宇宙・サイバー空間における脅威の深刻化を踏まえれば、本法律案によるサイバー防衛隊及び宇宙状況監視システムの小幅な定員増では、対処に不十分と考えるが、防衛省の見解を伺いたい。
- ・ 軍隊間の弾薬提供が一般的に兵站と見なされることに鑑

みれば、ACSA 締約国の増加により弾薬提供可能な国を増やすことは、近隣諸国に懸念を生じさせるおそれがあるとの指摘について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・ 在日米軍基地が所在する地方自治体に対し、国の方から弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施を促すべきと考えるが、内閣官房の見解を伺いたい。

後 藤 祐 一君（民進）

- ・ 自衛隊が他国のネットワークにサイバー攻撃をする場合、それが法的に武力の行使に該当する場合はあるのか、稲田防衛大臣に伺いたい。
- ・ 一般論として、ロフテッド軌道をとるミサイル等は防御しにくくなってくるが、現状では、我が国が北朝鮮から飛来する弾道ミサイルを撃ち落とすことは可能と考えるか、稲田防衛大臣に伺いたい。
- ・ 陸上総隊の新編により、陸上自衛隊の運用に関する防衛大臣の指揮系統は、これまでの統合幕僚長を通じた指揮とどのように変わるのか、稲田防衛大臣に伺いたい。

升 田 世喜男君（民進）

- ・ 各方面隊を陸上総隊司令官の指揮下に置くことを、一体的運用を図る場合に限定する理由について、政府の見解を伺いたい。
- ・ 北朝鮮の拉致問題について、解決するための意思の有無と道筋について、政府の見解を伺いたい。
- ・ 前回 4 月 18 日の当委員会で、今の体制で北朝鮮からミサイルが飛んできた場合、撃ち落とすことが可能かどうかという本村賢太郎委員の質問に対して、可能であると答弁したことについて、本当に言い切れるのか、稲田防衛大臣に伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・ 米軍キャンプ・ハンセン内の安富祖ダムの工事現場において流れ弾とみられる銃弾が見つかる事故が発生したが、平成 20 年にも金武町において同様の事故が起きている

ことも踏まえ、日米両政府は二度とこのような事故が起きないように、射場の閉鎖も含め、再発防止策を講じる必要があるのではないか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・本法律案により、不用となった装備品等を開発援助地域の政府に対し無償又は時価よりも低い対価で譲渡できるようになるが、米軍偵察機と中国機が衝突した 2001 年の海南島事件のように、たとえ譲渡の目的が海洋状況把握であったとしても、軍事衝突の引き金になる可能性は排除できず、国際紛争を助長するおそれがあるのではないか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・本法律案により、南西航空混成団が南西航空方面隊に改編されるが、その詳細を防衛省に伺いたい。

吉 田 豊 史君（維新）

- ・コンピューターなどの情報通信技術が日々発展していることに鑑みると、本法律案によるサイバー防衛隊の能力強化では全く不十分であると考えているが、防衛省の見解を伺いたい。
- ・安全保障分野のみならず社会インフラなどに対するサイ

バー攻撃から国民を守るため、我が国全体のサイバー・セキュリティ能力を強化する必要があると考えるが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・仕掛けてくる相手方が見えないサイバー攻撃に対処するため、日米や日英などの関係国とより一層の連携を図っていく必要性について、防衛省の見解を伺いたい。

照 屋 寛 徳君（社民）

- ・予備自衛官及び即応予備自衛官の充足率の低下の要因と充足率を向上させる具体策について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・陸上自衛隊における 5 方面隊体制の評価及び陸上総隊への権限集中を回避する具体策について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・政府は、宜野湾市及び周辺住民の要望である普天間飛行場周辺地域における騒音コンターの見直しに着手し、防音工事対象第一種区域を拡大するべきではないか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。